

学校番号	406
------	-----

令和3年度 国語科

教科	国語	科目	国語総合(古文)	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	「明解 国語総合 改訂版」(三省堂)						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けてください。</li> <li>・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について気づき、伝統的な言語文化への興味・関心をしっかりと身に付けてください。</li> <li>・話し合いや文章記述など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。積極的に参加するようにしましょう。</li> <li>・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。</li> <li>・提出物の期限は守りましょう。また毎時間、提出課題を課します。しっかり取り組むようにしましょう。</li> <li>・定期考査は学習計画を立てて臨んでください。</li> </ul>
---

2 学習の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。</li> <li>・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。</li> <li>・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。</li> <li>・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。</li> </ul>

3 学習評価(評価基準と評価方法)

観 点	a:関心・意欲・態度	d:読む能力	e:知識・理解
観 点 の 趣 旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評 価 方 法	行動の観察記述の点検(ノート、ワークシート等)	記述の確認及び分析(ワークシート)定期考査	行動の観察記述の確認(ノート、ワークシート等)定期考査小テスト
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。</p> <p>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>			

4 学習の活動

学 期	単 元 名	学 習 内 容	主な評価の観点					単 元(題 材)の 評 価 規 準	評 価 方 法
			a	b	c	d	e		

1学期	古文入門	教材： ・古文の世界へ ・説話『宇治拾遺物語』 「児のそら寝」 「検非違使忠明」 文法等…歴史的仮名遣い 古語の意味と理解	○			◎	○	a:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえようとしている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	随筆	教材： ・『徒然草』『高名の木登り』 ・『枕草子』『にくきもの』 ・『方丈記』『ゆく河の流れ』 文法等…動詞・形容詞・形容動詞・助動詞・助詞・係り結びなど	○			◎	○	a:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d:文章に描かれている人物、情景、心情などを表現に即して読み深めようとしている。 e:古文を読むことに役立つ、文法のきまり、仕組みを身につけている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
2学期	物語・軍記	教材： ・『伊勢物語』『芥川』 「筒井筒」 ・『平家物語』『木曾の最期』 文法等…文語の用言の活用 敬語表現 平安時代の結婚について	○			◎	○	a:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 d:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。また、文章から我が国の文化を理解する。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
2学期	和歌	教材： ・『万葉集』 ・『古今和歌集』 ・『新古今和歌集』 文法等…和歌の修辞	○				○	a:人物、情景、心情などをどのように書き手が描いているのかを捉え言葉の美しさや深さに気付こうとしている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 e:小テスト及び定期考査
3学期	漢文入門	教材： ・漢文の世界へ ・故事成語 ・虎の威を借る ・蛇足 ・漢詩の世界 句法等…訓点、再読文字 漢詩の形式など	○			◎	○	a:我が国の言語文化は、中国をはじめとする外国の文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれてきたことに気付こうとしている。 d:文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:話す・聞く能力 c:書く能力 d:読む能力 e:知識・理解 ※ 年間指導計画(例)作成上の留意点

・原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。